天台佛青連

発 行 元／天台仏教青年連盟
編　　集／布教広報委員会
発 行 所／〒311-3506　茨城県行方市八木蒔 1008　圓勝寺内
印 刷 所／〒960-2101　福島県福島市さくら三丁目 2-7　福島カラー印刷株式会社
郵便振替／天台仏教青年連盟　02250-5-6765

題字／第256世天台座主
半田孝淳猊下

平成29年
臨時号

新　任　挨　拶

第24代
天台仏教青年連盟
代表 谷　晃仁
〈 群　馬 〉

「ごあいさつ」

この度、第24代天台仏教青年連盟代表に就任いたしました、群馬教区 南前橋部 永福寺住職 谷晃仁（たに こうにん）と申します。

過去連盟では会計、事務局長と勤めさせていただきましたが、その際は歴代代表の背中をうしろから見つめ一緒に歩んで参りました。しかしこれからは私自身が先頭に立ち指針となることに不安と重責を感じながらも、転ばぬように足下に注意をしながら、且つ見据える目標を見失わないようしっかりと前を向き、一歩一歩と歩んでいきたいと思います。

また、様々の行事や活動に多くの方にご参加いただき、それを機会に教区を越えた会員の縁と繋がりをつくり、その縁を元にさらに新たな縁が広がっていくことが希望であります。

今後とも天台宗寺院諸大徳をはじめ各教区仏青会員の皆様に於かれましては、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副代表
西郊　良貴
〈 神奈川 〉

副代表
松村　宗宣
〈 東　海 〉

事務局長
益子　亮陽
〈 茨　城 〉

事務局次長　庶務
鷲岡　嶺照
〈 九州西 〉

事務局次長　会計
太田　義法
〈 陸　奥 〉

事務局次長　法務
渡邊　恵淳
〈 本　山 〉

事務局次長　渉外
二見　亮覚
〈 栃　木 〉

会計監査
清水谷　善誠
〈 兵　庫 〉

会計監査
東伏見　光晋
〈 京　都 〉

退　任　挨　拶

第23代
天台仏教青年連盟
代表 光榮　純貴
〈 茨　城 〉

「御礼」

第23代天台仏教青年連盟代表任期満了にあたり一言ご挨拶申し上げます。

就任当初、「我々青年僧が今出来ること」をテーマに掲げさせていただきましたが、自然災害が多発しましたこの2年間、会員各々が率先して被災地に入り、我々青年僧でしか出来ない支援活動を可能な限り行っていただきました。そこにはお互いを尊重し合い手を取り合い、泥だらけになりながらも被災者の為に惜しみない支援をする会員の美しい姿があり、よって強い「絆」が培われましたことは、まさに一宗の宝であり菩薩道の実践行そのものでありました。

任期中、様々な事業に全力で取り組むことが出来たのも一宗諸大徳各位のご理解ご支援はもとより、全国の仏青会員全員のご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

最後に仏青連盟の更なる飛躍と被災地の早期復興をご祈念申し上げ、退任にあたりご挨拶とさせていただきます。

・代表
光榮 純貴（茨城・前列右から3番目）
・副代表
中村 隆広（東海・前列右から2番目）
・副代表
隈井 修道（九州東・前列右から4番目）
・事務局長
谷 晃仁（郡馬・後列右から3番目）
・事務局次長 庶務
二見 亮覚（栃木・後列右から4番目）
・事務局次長 会計
清水谷 善誠（兵庫・後列右から2番目）
・事務局次長 法務
武 円超（本山・前列右端）
・事務局次長 渉外
加藤 邦宣（東京・前列左端）
・会計監査
清原 要田（山形・後列右端）
・会計監査
吉山 亮仁（岡山・後列左端）

平成29年度～平成30年度　代　議　員

結集研修委員会

〈本山〉
武　円超

〈滋賀〉
小林　慈誠

〈京都〉
中村　有真

〈岡山〉
松原　照敬

〈九州東〉
永井　義寛

〈群馬〉
藤井　祐心

布教広報委員会

〈近畿〉
小林　徹彦

〈兵庫〉
山石　亮秀

〈四国〉
関　秀圓

〈東海〉
鷹羽　圓裕

〈北陸〉
荻原　観宏

〈信越〉
小林　玄超

〈茨城〉
瀧川　真澄

救援委員会

〈神奈川〉
樋口　智章

〈南総〉
小宮山　将順

〈埼玉〉
清水　英隆

〈栃木〉
竹林　俊尋

〈福島〉
髙宮　良道

〈北海道〉
大久保　唯行

情報通信委員会

〈山陰〉
島田　幸正

〈九州西〉
角本　尚隆

〈三岐〉
久保寺　福美

〈東京〉
杉谷　義恭

〈北総〉
鈴木　亮仁

〈陸奥〉
小林　伯裕

〈山形〉
清原　要田

～編集後記～

今年度は改選期にあたり、例年通り先ず臨時号を編集し新しい顔ぶれを紹介致しました。代議員紹介は前号同様、所属委員会別の掲載と致しました。ご覧頂き新体制をお知り頂ければ幸いです。

改選後まもなくの発行で充分に時間が取れない中での編集作業であるため、旧連盟役員様にもご協力を頂き無事発行に至ることができました。皆々様に厚く御礼申し上げます。

また通常号発行に向け新委員一同、より良い紙面作りに努めてまいる所存ですので皆様におかれましてはご理解ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

布教広報委員　鷹羽圓裕